

2009年4月30日

報道関係者各位

3次元ソリッドCAMシステムの新版 TOPcam v6.9J Plus を5月8日に発売

製造業向けに CAD/CAM/CAE、ネットワークシステムなどの販売、コンサルティングを行うコダマ コーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は、3次元ソリッドCAMシステムの新バージョン TOPcam v6.9J Plus を5月8日に出荷開始しますのでお知らせ致します。

TOPcam は、1台のシステムで、2軸、穴加工から旋盤、複合加工や同時5軸加工までをカバーする CAD/CAM システムです。そのため、受け入れる CAD データの種類によって、工作機械によって、加工方法によって散在しがちな CAD/CAM システムを集約し、作業の標準化を行えます。これで、特定の人しか CAD/CAM システムを使いこなせず機械を稼働できないことがなくなり工作機械の稼働率をアップします。近年、効率化の実現と人件費やシステム運用コストの削減を目指す多くの企業で導入いただいております。

TOPcam v6.9J Plus の特長

強力な CAD 機能

TOPcam は、TOPsolid という強力な 3次元 CAD と完全に連携しています。これで、取込んだ 3次元モデルを簡単に修正できます。また、取引先から 3次元データを支給されない場合は、3次元モデルを簡単に作成できます。さらに、工具リストや加工指示書、治具配置図を短時間で作成できます。

2軸加工

TOPcam は、3次元 CAM では苦手と言われてきた 2軸加工を強化しています。加工する面をクリックすれば、輪郭、面削り、ポケット加工などの加工方法が自動でリストアップされます。さらに、加工深さ、切削範囲、アプローチの開始点、リトラクト量などの煩わしい加工条件がソリッドモデルから算出されるため、入力ミスを削減します。今回の TOPcam v6.9J Plus では、面削り加工で水平面だけでなく製品形状の側面に沿ったツールパスが作成されます。また、精度が必要な箇所部分的に径補正が出力できます。このことで、大物部品の加工時間を短縮できます。

3軸加工・多面加工

今回の TOPcam v6.9J Plus では、トレランス(許容誤差)を 0.0001mm の単位で設定でき、超精密部品の加工で活用できるようになりました。また、取り残し加工では、取り残し量にあわせて複数回で工具を切り込むようになりました。このことで、取り残し量が多くても、工具負荷が少ないツールパスが作成できます。(図 1)

複合加工

旋盤加工と切削加工を同時に行える複合加工は、工程のタイミングを合わせることで加工時間を短縮します。TOPcam では、タレットやスピンドルの動作タイミングを視覚的に調整でき、加工時間をできる限り短縮できます。今回の TOPcam v6.9J Plus では、加工方法が類似している形状のツールパスを過去に作成した類似形状の設定を利用して短時間で作成できるようになりました。

同時 4/5 軸加工

TOPcam では、3軸加工のツールパスを同時5軸加工に変換できるなど、高度な加工を簡単な操作で行えます。さらに今回、複合加工機で工具角度を斜めに固定したままワークを回転させて切削するツールパスが作成できるようになりました。これで、チャックと工具との干渉を回避でき、加工時間を短縮します。(図 2)

機械全体の動作シミュレーション

同時5軸加工や複合加工など、複雑な加工では加工前のシミュレーションが不可欠です。TOPcam は、マシンシミュレーションを標準装備しているため、ドライランの時間を大幅に短縮できます。TOPcam に搭載されたマシンシミュレーション機能は、インデックステーブルやヘッドも含めた干渉チェックを行え、ツールパスを作成しながら干渉を視覚的に確認できます。

CAD と CAM との真の連携

TOPcam は設計変更に対応できます。3次元の製品モデル、図面、ツールパス、NC データが完全に連携し、製品モデルを変更すれば、自動ですべてが変更されます。このことで、修正ミスや修正漏れによる手戻りをなくします。

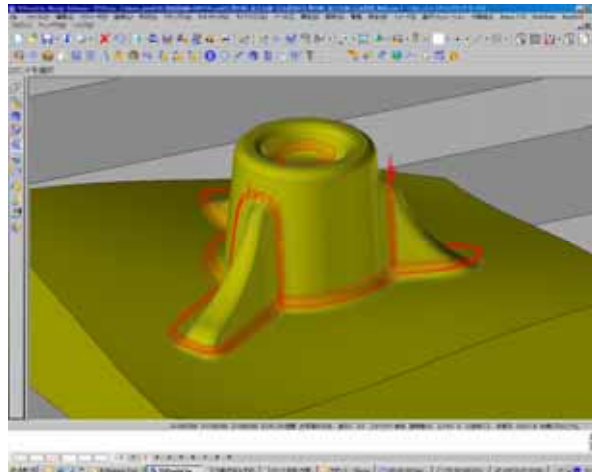
動作環境

OS	Microsoft Windows 2000 Professional SP4、Windows XP Professional SP3、Windows Vista(Ultimate、Business、Enterprise のみ)
CPU	Intel Pentium 4 2GHz 以上
HDD	常時空き容量 4GB 以上
メモリ	500 部品未満の小規模アセンブリの場合 1GB 以上、500 部品以上の場合 2GB 以上推奨
ディスプレイ	65536 色以上、解像度：1280×1024 以上

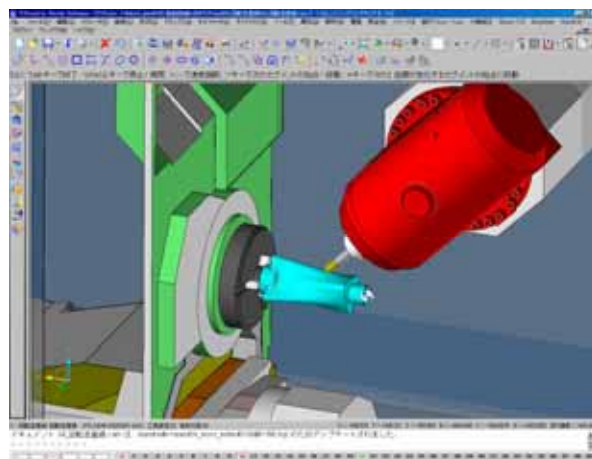
価格

TOPcam M2 (穴あけ、2 軸加工、切削シミュレーション)	2,047,500 円(本体 1,950,000 円)
TOPcam M2+T (穴あけ、2 軸、旋削、複合加工、切削シミュレーション)	3,202,500 円(本体 3,050,000 円)
TOPcam M3 (穴あけ、2~3 軸加工、切削シミュレーション)	2,751,000 円(本体 2,620,000 円)
TOPcam M3+T (穴あけ、2~3 軸、旋削、複合加工、切削シミュレーション)	3,906,000 円(本体 3,720,000 円)
TOPcam M5 (穴あけ、2~3 軸、同時 4~5 軸加工、3 軸切削シミュレーション)	4,431,000 円(本体 4,220,000 円)
TOPcam M5+T (穴あけ、2~3 軸、同時 4~5 軸、旋削、複合加工、3 軸切削シミュレーション)	5,586,000 円(本体 5,320,000 円)

注：価格は年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用权のみの標準価格(税込)です。

製品画像

(図 1) 取り残し量にあわせて複数回で切り込むことで、工具負荷が少ないツールパスを作成



(図 2) 工具角度を斜めに固定したままワークを回転させて切削することで、チャックと工具の干渉を回避

お問い合わせ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 大屋 徳寛
 TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp
 URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

* このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。